

# 2015 年度 全日本学生ボードセーリング選手権

## 大学対抗戦

2016 年 3 月 3 日 (木) ~6 日 (日)

共同主催：全日本学生ボードセーリング連盟・和歌山県セーリング連盟

公認：(公財) 日本セーリング連盟(JSAF 公認申請中(H27-00))

後援：和歌山県・和歌山県教育委員会・(社) 和歌山県体育協会

和歌山市・和歌山市教育委員会・和歌山市体育協会

協力：NPO 和歌山セーリングクラブ

開催場所：ナショナルトレーニングセンター 競技別 (セーリング) 強化拠点

和歌山セーリングセンター、和歌山県、和歌山市

<http://www.wakayama-sailing.org/>

---

### レース公示

#### 1 規則

1.1 本レガッタには、『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。

1.2 (公財) 日本セーリング連盟規則・日本学生ボードセーリング連盟規則・当該クラス規則が適用される。

#### 2 広告

ボードは、主催団体により用意された広告を表示するよう要求されることがある。

#### 3 参加資格および申込み

3.1 本レガッタには日本学生ボードセーリング連盟加盟校に在籍し、(公財) 日本セーリング連盟の会員であるテクノ 293 クラスのボードで、各大学 5 名以下の代表者で構成されるチームが参加できる。

3.2 参加資格のあるチームは、エントリー用紙及び誓約書を完成させ、2016 年 2 月 6 日 (金) までに以下の住所へ送付することにより、参加申込をすることができる。

2015 年度全日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会

姫野 真帆 (同志社大学 ボードセーリング部)

〒619-1211 京都府相楽郡和束町別所新道 4 7

電話 09020451922 E-mail mahohimeno1@gmail.com

3.3 参加申込が遅れた場合には、参加を認めない。

#### 4 参加料

参加料は別紙エントリー用紙及び誓約書の通りとする。

#### 5 レースの方式

5.1 本レガッタは、1つのシリーズの中で、大学対抗戦と個人成績により構成される。

##### 5.2 大学対抗戦

各大学のチームの内、3艇以下のボードが各レースに出場し、その合計得点により総合順位を競う。

##### 5.3 個人成績

各レースに出場した各ボードの合計得点により総合順位を競う。

#### 6 日程

3月3日(木)	10:30~11:00	レジストレーション
	11:30~14:00	計測・スタンピング
3月4日(金)	9:00~	開会式・艇長会議
		レース
3月5日(土)		レース
3月6日(日)		レース
	18:30~	表彰式・閉会式

##### 6.1 レース数

本大会は9レースを予定し、1日に行われる最大のレース数は4レースである。

6.2 3月4日(金)の最初のレースの予告信号の予定時刻は、10:25である。

h6.3 3月5日(土)以降、それぞれの日の最初のレースの予告信号の予定時刻は9:55である。

6.4 レガッタの最終日には、15:00より後に予告信号を発しない。

#### 7 計測

7.1 各艇は、クラス規則で求められる有効な計測証明書を大会受付時に提示しなければならない。

7.2 計測は実行委員会の選定した計測委員により、ハルの重量計測及びセールスタンピングが行われる。さらに、大会期間中、いつでも検査される場合がある。

#### 8 帆走指示書

帆走指示書は2015年3月3日(木)レジストレーション時に和歌山セーリングセンターの大会事務局にて受付時に配布する。

9 開催地

9.1 和歌山セーリングセンターの所在地は以下のとおりである。

〒641-0014

和歌山県和歌山市毛見 1514 番地

<http://www.wakayama-sailing.org/map/index.html>

9.2 添付 1 は、レース・エリアの場所を示す。

10 コースは、帆走指示書に掲載する。

11 得点

11.1 大学対抗戦・個人成績それぞれの得点方式は、次の通りとする。

11.2 シリーズが成立するためには、1 レースを完了することを必要とする。

11.3 シリーズに参加したボードの数は、「3 名以上の選手が登録された大学の数×3 に加え、3 名未満の選手が登録された大学の選手の数の合計」とする  
この項は付則 A4 を変更している。

11.4 大学対抗戦

(a) 各レースの得点は、各大学の内、得点の少ない 3 つのボードのレース得点の合計とする。3 名未満の選手の数で参加する大学の各レースの得点の合計は、得点の合計に用いられる 3 つのボードに満たないボードを、DNC として記録し得点の合計に加える。

(b) 4 レース未満しか完了しなかった場合、各大学のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

(c) 4 レース以上が完了した場合、各大学のシリーズの得点は、最も悪いレース得点を除外したレース得点の合計とする。

11.5 個人成績

(a) 4 レース未満しか完了しなかった場合、ボードのシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

(b) 4 レース以上が完了した場合、ボードのシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

- 12 サポートボート  
サポートボートは次の要件を満たす場合にのみ使用が認められる。  
(a) 所定の申請用紙を提出すること  
(b) 乗艇者数が2名以上で定員の半数を超えないこと
- 13 バース  
艇は和歌山セーリングセンターにある間、指定された場所に保管しなければならない。
- 14 無線通信  
緊急の場合を除き、レース中のボードは、無線送信も、すべてのボードが利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。ただし、運営が認めた通信手段は認める。
- 15 賞
- 15.1 賞を次のとおり与える。
- 15.2 大学対抗戦  
(a) 1位のチームに全日本学生ボードセーリング選手権“優勝旗”及び“優勝トロフィー”を次の年までの1年間、授与する。  
(b) 1位から6位のチームにメダルを与える。
- 15.2 個人成績  
1位から10位の選手にメダルを与える。
- 16 責任の否認  
このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。
- 17 問い合わせ先  
全日本学生ボードセーリング連盟  
2015年度全日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会  
姫野 真帆(同志社大学 ボードセーリング部)  
〒619-1211 京都府相楽郡和東町別所新道47  
電話 09020451922 E-mail mahohimen01@gmail.com

添付1 レース・エリア

